

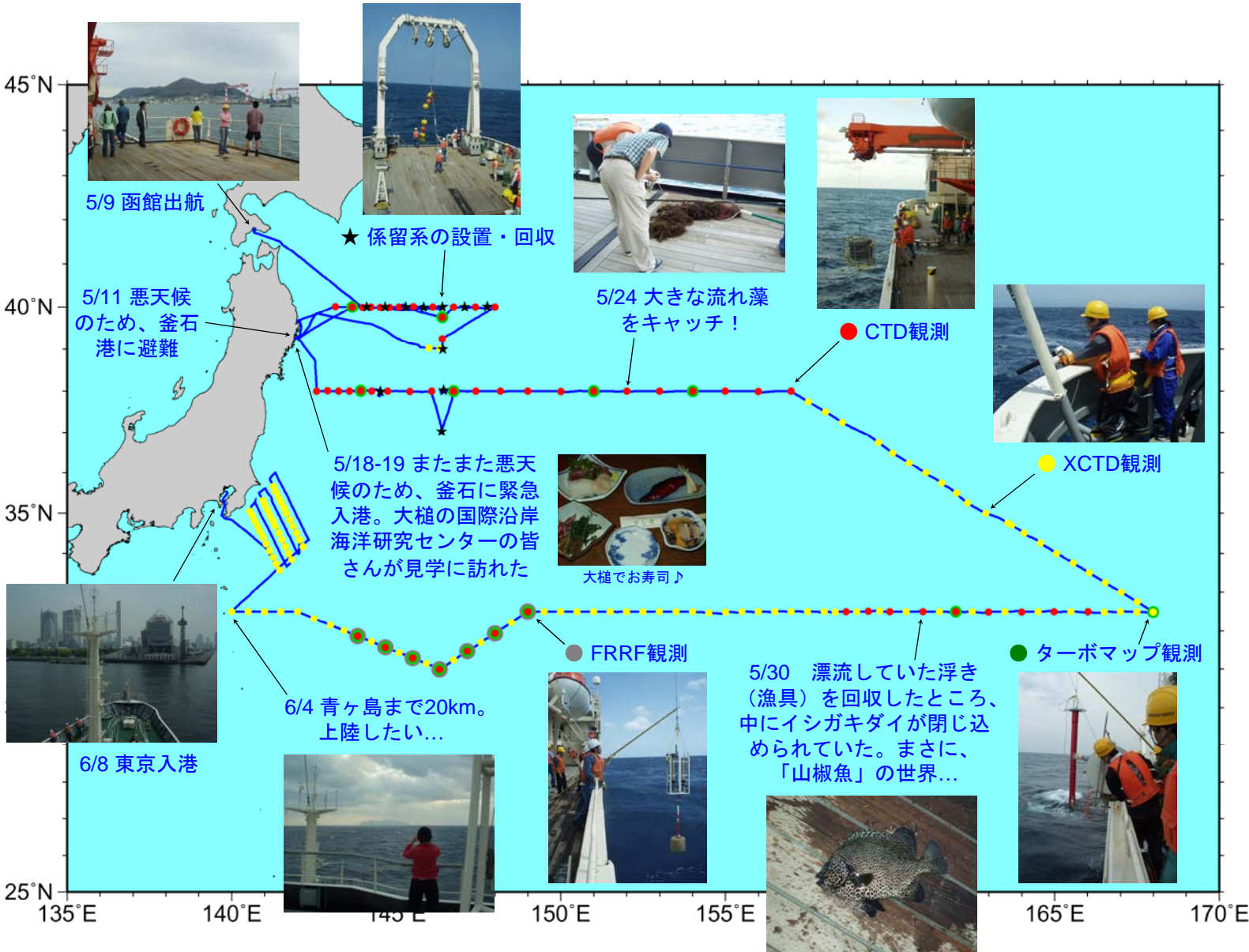
海洋物理の観測航海を覗いてみよう！

海洋物理学部門 海洋大循環分野

私たちは5月9日から6月8日までの31日間、学術研究船白鳳丸（3991トン）による研究航海を行ってきました。今回は東大海洋研、東北大、東京海洋大の海洋物理グループのほか、東大海洋研の行動生態計測分野・流れ藻グループ、観測研究企画室などが乗船し、海洋物理を中心に化学・生物などの観測を行いました。この航海の様子を通じて、一般にはあまり知られていない海洋物理学の世界をお伝えしたいと思います。



函館港停泊中の白鳳丸



おまけ 白鳳丸への訪問者たち

カモメ



ハト



コノハズク



ウミツバメ



そのほか、航海中に目撃された海の生物たち

- ・くじら
- ・いるか
- ・マンボウ
- ・あざらし

5/11に釜石で乗船。下りられなくなる。皆から餌をもらって甲板で暮らし、5/18に釜石で下船

5/19に釜石で乗船。甲板上で保護される。弱っており、皆で看病するも、2日ほどで南無...

2日間ほど甲板上で休み、元気に去っていった（たぶん）